

いまだ続くコロナ禍の中で>

いまだにコロナ禍収束の兆しが見えない大変な一年でした。私たちの暮らしにおける制限は一時期よりも穏やかになりましたが、活発な地域活動は依然として難しい状況です。の中でも新しい生活様式に合わせて少しずつ地域協議会としての活動を増やして行くことができました。



宮の原中学校地域協議会がお届けする NEWS レター <<<

発行：宮の原中学校地域協議会 2023年2月10日

みやちゅう 応援団だより



『 令和5年 宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい 』

令和5年1月8日 新施設、ライトキューブ宇都宮にて開催！



穏やかな晴天に恵まれ平成29年度宮の原中学校卒業の皆さんが新施設ライトキューブに集結しました。新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から地域交流事業は縮小されましたが、懐かしい友人達との再会、お世話になった恩師の温かい言葉を胸にキラキラした輝く笑顔が会場いっぱいに溢れていきました。

新成人の皆さん、胸を張り堂々未来へ歩んでください。

成人おめでとうございます！！

令和4年度宮の原中学校地域協議会活動報告

- ・ 広報誌作成
- ・ コミュニティーカレンダー作成
- ・ 7・8月図書ボランティア花壇整備
- ・ 地域協議会会議運営準備
- ・ 1/8 成人式運営手伝い



アジサイ成長してます！

明保小学校地域協議会から

受け継いだアジサイ今年もきれいに咲きました。年々花数が増え、お花も大きくなっています。



みやちゅう版「地域未来塾」開講

学習支援として、11・12月に地域の大学生などのサポートスタッフ、みやちゅうの先生による地域未来塾が始まりました。沢山の参加ありがとうございます



中鶴田大フジ除草

中鶴田の大フジ愛護会の皆さんと宮中生徒会執行部の生徒さんたちでの奉仕活動



「活気ある学校づくり」のために

宇都宮市立宮の中学校校長

大島 誠

保護者・地域の皆様には、日頃より本校対しご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。令和4年度も新型コロナウィルス感染症の影響により学級休業の処置をとることもありましたが、体育祭や文化祭などの行事は全学年一斉で実施することができました。これからも、生徒の健全育成のため全職員が労を惜しまず、生徒と正面から向き合って一人ひとりの「よさ」を認め、「ほめて伸ばす」（子どもの）「成長をともに喜ぶ」教育活動を実践していきたいと思います。さて、子ども達が学習や運動などに安心して取り組めることができる環境づくりをすすめることが「魅力ある学校づくり地域協議会」の役割だと思います。宮の原中学校区には、子ども達と密接に関わりたいと思う大人の方がたくさんいらっしゃいます。元気な学校づくりために、そういう方々と学校がさらに結びつきを深め、「学校に協力しよう！応援しよう！」という思いを一層強いものにしていく必要があります。そこで学校は後ますます地域に根ざした教育活動の改善・充実を図っていかなければなりません。そのためには、今後とも保護者・地域の皆様には、なにとぞご支援・ご協力のほどをお願い申し上げます。



農業体験指導(年間15日)

元地域協議会委員の杉山様のもと、一生懸命に農業体験に取り組むみやちゅう生達。

杉山茂之さん

令和4年度宇都宮市教育支援者感謝状贈呈
藍綬褒章受章
おめでとうございます！
毎年ありがとうございます。



「地域における学校の役割を考える」

宮の原中学校地域協議会会长

古川 澄雄

宮の原中学校地域協議会は「地域の教育力を生かして、学校教育の充実を図る取り組み家庭教育向上のための事業等を実施し、学校・保護者・地域が一体となって地域に根ざした活力ある学校づくりを推進すること」を目的に活動しています。長きにわたるコロナ禍のなかで宮の原中学校の生徒たちの活動や地域の活動は制限されてきました。宮の原中学校の生徒達も学び、考え、成長するための努力をしています。我々地域協議会も長期にわたり活動を縮小され「我慢の時間」が続いておりましたが、徐々に平時の生活に戻りつつあります。宮の原中学校は地域のランドマークであり、社会的活動の拠点、有事の際の避難所など我々にとってなくてはならないものです。地域協議会のメンバーは地域の各種団体の代表者で構成されていることから「生徒たちの学び」「地域のランドマークとしてのあり方」について有意義な議論をしていけると考えています。今後とも皆さまのご支援、ご協力の程宜しくお願い致します。

【連絡窓口】

小杉副校長

宮の原中学校 TEL028-648-2226

【みやちゅう応援だより編集】 宮の原中学校協働活動推進員 森田・大澤